

学校紹介

山口県立萩商工高等学校 PTA会長 大崎浩史

はじめに

本校は県北部に位置し、明治44年に萩町立明倫商業補習学校として開校し、幾多の変遷を経て、平成18年に山口県立萩商工高等学校となり、現在に至ります。来年20周年を迎える商業科と工業科を有する総合選択制の高校です。

現在設置している学科は、商業科では総合ビジネス科、情報デザイン科の2学科と工業科では機械・土木科、電気・建築科の2学科を併せて4学科になります。工業科の各科では1年次の6月まで、共通科目を学んだ後、各コースに分かれて、専門の学習に取り組みます。

生徒は319人が在籍しており、校訓「質実剛健」「至誠一貫」「知行合一」のもと、日々、勉強や部活動に取り組んでおり、生徒昇降口に設置してある吉田松陰先生の像が生徒の成長を温かく見守っています。

スクール・ミッション

商業と工業の高度な専門性を追求し、地域の諸課題を未来志向で発展的に解決する学びや、他校や異なる校種の学校、地元企業等と連携・協働した実践的・体験的な教育活動などを通して、豊かな人間性やチャレンジ精神を培い、産業の持続的な発展を創造し、様々な社会的変化を乗り越えて未来を拓く人材を育成します。

学校生活

本校は、全校集会を「萩商工PR IDE」と称して、生徒会が運営しています。生徒会では、昨年度から生徒チャレンジ目標の案を作成し、全生徒に説明し、意見を聴衆して、決定しています。令和6年度の生徒チャレンジ目標は「何事にも粘り強く取り組み自分の強みを磨く」「相手の立場にたつて、まごころを尽くす」「常に探究心を持ち積極的に行動に移す」に決定しました。生徒全員が積極的に学校に関わるように、生徒会が中心となって行っています。

学校行事や部活動も盛んで、今年度の体育祭では、伝統の阿武川下りや万里の長城をはじめ、さまざまな

競技に生徒は全力で取り組みました。

萩商工祭では、生徒会を中心に「萩商工REBORN（みんながリア充）」と題して、保護者や地域の方をお招きし、おもてなしをすることができました。また、商業科や工業科の取組がわかるように、各科課題研究等で製作した作品等を体験できるブースを出展して、体験して楽しんでいただくことができました。

本校には16の部活動があります。

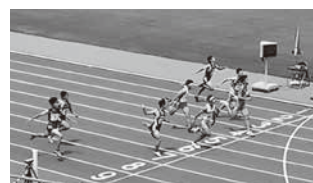
今年度は陸上競技部において、全国大会にて、種目100m、200mに出場し、200mで4位に入賞しました。少林寺拳法部においても、全国大会の女子組演武に出場し、12位という結果になりました。ラグビー部においては、中国大会に出場し、Cブロック優勝を果たしました。どの部活動も熱心に活動しています。



ラグビー中国大会



少林寺拳法全国大会



陸上競技全国大会

特色ある教育活動と地域協働

商業科の取組としては、地元中学校2校へ出向き、礼や挨拶の仕方、椅子の座り方等のビジネスマナーについての出前授業を行っています。また、総合実践の授業では、萩市の観光案内を行っています。昨年度は中学生対象に行っていました。令和6年度は海外の方を含め観光にいられた方を対象に行いました。3人1組の10班に分かれて、看板を持って声を掛けて回りました。さらに、商業の大会では、中国5県高等学校生徒商業研究発表会に出場し、萩市の見島をテーマにした「島のプライドを未来へつなぐプロジェクト」PRIDE OF THE ISLAND わたしたちの89日間」を発表し、優良賞を受賞しました。また、中国5県高等学校商業教育実技競技大会・ワープロの部では、優良賞を受賞しました。

工業科では、小中学校や地域からの依頼を受け、トイレのスリッパ用木枠やベンチ等を製作し寄贈したり、小学生へのプログラミング教育の支援や中学生に技術・家庭科の授業支援をしたりすることで、地域との連携を深める活動に取り組んでいます。また、小中学生及び保護者を対象

に鑄造を体験する「夏休みものづくり体験教室」を開催したり、小学生を対象とした「わくわく科学教室」に地元の建設関係の企業と一緒に講師として参加したり、本校の特色や専門学科の教育内容と特徴などの理解を深めてもらうよう積極的に取り組んでいます。

さらに、工業の大会では、中国地区測量技術競技大会に出場し、平板の部で3位、水準測量の部で5位となりました。また、高校生ものづくりコンテスト中国大会・木材加工に出場し、日頃の練習の成果を発揮しました。

商工連携としては、地域の身近な課題を商業科と工業科が連携を図ることにより、地域課題の解決に向けて取り組んでいます。昨年度は防災をテーマに取り組み、令和6年度はJ R山陰本線利用促進プロジェクトに取り組みしました。「ミニチュア鉄道」の製作を通して、地域のイベントや萩商工祭へ出展して、J R山陰本線の利用促進に取り組みしました。

進路状況

卒業後の進路状況の過去3年分を表1に示します。例年、約7割の生徒が就職しています。その内、約7割の生徒が県内就職をしています。

【表1】進路状況

進路状況		R4	R5	R6
就職	県内	62	42	53
	県外	28	16	22
大学	国公立	3	0	2
	私立	6	4	14
短期大学		4	2	1
専門学校		16	21	16
その他		1	0	0
合計		120	85	108

公務員では、山口県職員、萩市職員、長門市職員などから合格をいただいています。進学では、国公立大学をはじめ、専門学校へ多くの生徒が進学しています。

進路希望の実現に向け、先生方は日々の授業だけでなく、面接や小論文についても熱心に指導していただいています。

親師会の組織について

萩商工高校では、PTAの組織を親師会と称しています。役員について、令和4年度までは、10区域に分けられた校外区から原則として1名、地区委員を選出し、各学級から1名、学級委員を選出していました。令和

5年度からは、各クラスから2名ずつ投票し、役員を選出しています。その後、会長、副会長（3名）、監事（3名）、書記（1名）、会計（1名）を選出しています。

役員は教育講演会の企画や親師会だよりの編集・発行を行う「総務委員会」、研修視察の企画・運営や体育祭のバザーの企画・運営を行う「生活指導委員会」、学校保健安全委員会への出席や商工祭のバザーの企画・運営を行う「保健委員会」に分かれて活動しています。

親師会活動について

5月11日（土）に親師会総会を実施し、多くの保護者が参加しました。総会の後は部活動懇談会や学級懇談会が行われました。

9月5日（木）・6日（金）の2日間には、就職希望者への面接指導を行いました。

9月28日

（土）に体育祭で飲料販売を行い、売り上げも順調でした。また、地域の小学生対象に、アニメや萩市にまつ



体育祭（クイズ大会）

わるクイズ大会や1400個の餅まき・菓子まきを行い、盛大に盛り上がりしました。

10月18日（金）には、教育講演会を開催しました。講師に、株式会社リージョナルマネジメントの北尾洋二様をお招きしまして、キャリア教育について、御講演いただきました。

11月30日（土）に商工祭でカレーライスの模擬店を出店しました。前日に準備、

当日に調理、販売を行い、多くの保護者の協力もあり、大好評で完売となりました。



萩商工祭（模擬店）

おわりに

今年度の学校行事では、コロナによる制限もなくなり、生徒が主体的に活動することができ、多くの保護者や地域の方が参加する機会に恵まれました。来年度は、萩商工高校20周年を迎えます。今後とも生徒の青春の1ページがより密になるように、教職員と力を合わせて、さらに学校を盛り上げていきたいと思っています。